

(様式 1－3)

## 岩沼市復興交付金事業計画　復興交付金事業等個票

平成 29 年 12 月時点

※本様式は 1－2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	49	事業名	東部地区子育て拠点整備事業	事業番号	B-3-1
交付団体		岩沼市	事業実施主体（直接/間接）	岩沼市（直接）	
総交付対象事業費		257, 484 (千円)	全体事業費	257, 484 (千円)	

### 事業概要

この事業は、岩沼市震災復興計画における 7 つのリーディングプロジェクトの一つである「減災を基本とした安全・安心なまちづくり」に位置づけられており、東日本大震災で被災した沿岸 6 地区の防災集団移転先として創出された「玉浦西地区」や隣接する「恵み野地区」等における子育て世代の増加による保育・各種子育て支援ニーズの高まりや、震災後の環境の変化に伴う被災者の子育ての不安やストレス、疲労へのサポート等のニーズに的確に対応するため、あわせて玉浦西地区的高齢者がボランティア等で子どもと触れ合うことによる生きがいづくりの場を創出するため、地域と一緒にとなった子育て関連施設を整備するものである。

※ 玉浦西地区の防災集団移転計画では、まちなかに子どもの声が響くような、元気あふれる明るいまちづくりを行うため、玉浦西地区内への児童関係の公共施設の建設が位置づけられた。

### 【整備する施設の内容】

- (1) 東保育所（定員 90 名、一時預り保育定員 10 名）
- (2) 子育て支援センター（子育て相談、情報提供、子育て親子の交流支援 等）

（地区名：玉浦西地区（防災集団移転地内）、敷地面積：5,000.01 m<sup>2</sup>、建物延床面積：1,239.57 m<sup>2</sup>）

※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください

### 当面の事業概要

<平成 28 年度>

施設整備基本計画の検討、基本設計・実施設計

<平成 29 年度>

基本設計・実施設計（H29.10 策定予定）、建設工事（保育所・子育て支援センター）

<平成 30 年度>

建設工事（保育所・子育て支援センター）、平成 31 年 4 月開所

### 東日本大震災の被害との関係

#### 《被害の状況》

- ・旧東保育所（定員 90 名、一時預り保育定員 10 名） 半壊（津波により 1 m 浸水）
- ・旧施設は、建設後 40 年を経過し、修繕による再開は困難であると判断、一般被災住宅の解体事業と時期を合わせて解体した。入所児童は、私立保育園に保育を委託し、一時預り保育は休止した。
- ・平成 25 年 4 月、仮設プレハブを整備し定員 60 名で保育のみ再開しているが、待機児童が発生している。

### 関連する災害復旧事業の概要

#### 【災害復旧事業を活用できない理由】

- ・東保育所の再構築と共に子育て支援センターを現地に整備する場合、周辺は既存住宅及び小学校等の施設に囲まれており、連坦した用地の確保が困難であるため、別に用地を確保して整備する必要があるが、災害復旧は、原則、現地復旧でなければ認められず、移転復旧は対象外であることから、復興交付金を活用するもの。

効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
交付団体	
基幹事業との関連性	